沖縄こどもの国
夏休み科学体験プログラム
インクルージョン・ワークショップ

開催日：2015 年 8 月 18 日　開催地：沖縄こどもの国　チルドレンズセンター2F

主　催　：沖縄市教育委員会

協　力　：ソニー・太陽株式会社／後援：公益財団法人ソニー教育財団

参加者：午前・午後　合計 78 名

沖縄市教育委員会のこども科学力育成事業として、沖縄こどもの国での「夏休み科学体験プログラム」にソニー・サイエンスプログラムの開催要請があり、「ペットボトルでつくるヘッドホン」のインクルージョン・ワークショップを開催しました。

午前と午後の２回、定員の倍以上の応募があったそうで、抽選により 78 名が参加された沖縄県初のソニー・サイエンスプログラムです。

当社の障がいのある社員が講師やスタッフを務め、インクルーシブな会場において、ソニー・サイエンスプログラムの主旨である科学を学び、論理性、好奇心、創造力を育むことにつなげるソニー・太陽の特色を生かしたプログラムを沖縄の子どもたち、保護者、サポートして下さった沖縄こどもの国のスタッフが一体となった雰囲気の中で行われました。

始まる前は、少し緊張気味でしたが、自己紹介が終ればみんなトモダチに。

意外と難しいペットボトルのカット作業。　真剣です。

耳当て部分へのクッション貼り付け。　とても丁寧です。

最大の難所、巻き線作業。　がんばって巻いてます。

オーディオケーブルを接続したら、動作チェック。
早く確認したくて、、、行列ができました。

続いて、ヘッドバンドを作り。　頭の形に合わせます。

ヘッドホンのしくみ、音についての勉強もしました。

とても良い笑顔です！　聴き入っています！

みんな頑張ったので、全員に修了証をお渡ししました。

記念撮影

午前の部　小学１～３年生

午後の部　小学３～中学３年生

前日の大雨が、ウソのように晴れ渡った一日でした。
初の沖縄開催でもあり、思い出深いワークショップとなりました。